

「阿波ふうど情報」 (vol.20)

発行：とくしまブランド推進機構

連絡先：電話 088-624-7362 / ファクシ 088-624-8751

住所：徳島市北佐古1番町5-12 JA会館8階



阿波ふうど
AWA FOOD

「生産振興対策」情報

○日本のサクラ・モモを守る「クラウドファンディング」に、ご協力下さい！

(徳島県立農林水産総合技術支援センター 資源環境研究課)

徳島県では2015年7月に初めて「クビアカツヤカミキリAromia bungii」の成虫が捕獲され、その後の調査で板野町のモモ産地が深刻な状況であることが判明しました。

「クビアカツヤカミキリ」は、ユーラシア大陸原産で日本にいない種ですが、愛知県で2012年に初めて発見されたのを皮切りに東京都・群馬県・埼玉県・徳島県などでも見つかっています。

このカミキリが見つかった地域では、既にサクラやモモが枯れる被害が出てきており、早急な対策が必要です。

特に、被害が甚大な園地では、ほぼ100%のモモ樹に被害が及び、半数近くが枯死するという状況になっています。

そこで、クラウドファンディングによる支援金で、「フェロモンの合成」や「トラップの作製」、「殺虫剤の試験」等を行い、根絶を目指したいと考えています。

日本のサクラ・モモを守るクビアカツヤカミキリ撲滅プロジェクトの詳細は、
< <https://otsucle.jp/project/save-sakura.html> > ぜひ御覧下さい。



枯死したモモ



幹から出るフラス



幼虫による被害

※クラウドファンディングとは、群衆(Crowd)と資金調達(Funding)という言葉を組み合わせた造語で、インターネットを通じて不特定多数の人から資金を集める仕組み。

募集期間は、
6月30日までと
なっています。
ご協力、お願い
します。

「販路拡大対策」情報

○東京「日本橋三四四会」に対し「すだち」を贈呈しました。

「三四四(みよし)会」は、東京の日本橋料理飲食業組合の青年部として発足し、メンバーは老舗の寿司・蕎麦・割烹店や、西洋・中華料理店など料理ジャンル歴史も様々ですが、高級な飲食店で組織された団体です。

高級飲食店でのすだち利用を定着させるため「三四四会」に、すだちを贈呈し交流を図りました。

交流会には、「三四四会メンバー」9名と徳島県関係者、産地からJAアグリあなん担当者が参加しました。

産地から「ハウスすだち」について説明し、「三四四会」メンバーとの意見交換を行い「すだち」の理解を深めました。



すだち贈呈風景

- ・お客様や料理人の評価は良い。
- ・年間の値段幅が大きいのは課題。
- ・すだちチューハイの注文が多い。
- ・ポン酢は知らなかった今後試す。
- ・種なしすだちは使いやすく良い。

今後も県産品の魅力や価値を首都圏に広める活動を継続して行っていきます！！

「とくしまブランド推進機構」 愛称：地域商社 阿波ふうど

☆阿波ふうど

「AWA FOOD」とは？

「阿波(徳島)の風土に育まれた幸をもたらす」ということを表現



「とくしまブランド推進機構」は、「農家所得の向上」と「農業生産の拡大」を目的に、マーケットイン型の生産・流通・販売を総合的に推進するため、徳島県・県農業開発公社・JA徳島中央会・JA全農とくしまの4者が創設した組織です。